



平成20年11月期 第1四半期財務・業績の概況

平成20年4月14日

上場会社名 丸八倉庫株式会社 上場取引所 東証第2部  
 コード番号 9313 URL <http://www.maru8.co.jp>  
 代表者(役職名)取締役社長 (氏名)渡邊 洋三  
 問合せ先責任者(役職名)常務取締役総合企画部長 (氏名)立川 彰 TEL (03)5620-0809

(百万円未満切捨て)

1. 平成20年11月期第1四半期の連結業績(平成19年12月1日～平成20年2月29日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年11月期第1四半期	1,182	( 2.0)	147	( 12.7)	130	( 10.0)	79	( 4.1)
19年11月期第1四半期	1,158	( 1.1)	131	(△4.0)	118	(△10.3)	76	( 19.9)
19年11月期	6,735	—	811	—	820	—	470	—

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年11月期第1四半期	5	43	—	—
19年11月期第1四半期	5	21	—	—
19年11月期	32	24	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
20年11月期第1四半期	15,374		6,578		42.6		450	94
19年11月期第1四半期	13,508		6,280		46.4		430	42
19年11月期	14,899		6,620		44.3		452	27

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー		投資活動によるキャッシュ・フロー		財務活動によるキャッシュ・フロー		現金及び現金同等物期末残高	
	百万円		百万円		百万円		百万円	
20年11月期第1四半期	△	325	△	263		565		98
19年11月期第1四半期	△	1,220	△	12		1,208		49
19年11月期		65	△	1,886		1,867		122



## 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金		
	中間期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭
19年11月期	—	7 00	7 00
20年11月期(予想)	—	7 00	7 00

## 3. 平成20年11月期の連結業績予想(平成19年12月1日～平成20年11月30日)【参考】

(%表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
中間期	2,404	△3.4	290	△4.8	237	△9.2	140	△9.6	9	63
通 期	6,196	△8.0	721	△11.2	612	△25.3	316	△32.7	21	68

## 4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

[(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。]

## ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

なお、平成20年11月期中間期及び通期連結業績予想を修正しております。詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】 3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。



【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当四半期の倉庫稼働率は前期末の水準で推移しております。また、業績も期初計画通り推移しております。

物流事業部門の売上高は前年同期比81百万円増収の1,107百万円、営業利益は22百万円増益の226百万円でありました。前年なかった草加営業所が3ヶ月間フル寄与したことが大きい。

一方不動産部門は当四半期は不動産販売がなかったこともあり57百万円減収の75百万円、営業利益は7百万円減益の25百万円になりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第一四半期末現在の財政状態は、総資産が前期末比475百万円増加しました。これは主に、たな卸し資産の増加によります。

また、純資産が前期末比42百万円減少しました。これは主に利益を計上したこと、配当金の支払い等により利益剰余金が32百万円減少したことによります。

現金及び現金同等物の四半期末残高は、98百万円となりました。営業活動によるキャッシュフローは、たな卸し資産が439百万円増加したこと並びに法人税等の支払等により325百万円のマイナスとなりました。投資活動によるキャッシュフローは建設中であった八街営業所が完成した事等により263百万円のマイナスとなりました。財務活動によるキャッシュフローは短期借入金が増加したものの長期借入金の返済ならびに配当金の支払い等もあり565百万円のプラスとなりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

昨年後半より徐々に悪化し始めた不動産市況により、当上期に予定しておりました仙台の売却案件が購入予定先の資金繰り難により契約ができない事態が生じた為、当社子会社による不動産部門の損益が大幅に悪化することとなり業績の修正を致しました。その内容につきましては、本日平成20年4月14日公表の「平成20年11月期中間期及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

法人税等の計上基準、その他影響額が僅少なものにつき一部簡便な方法を採用しております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

該当事項はありません。



## 5. (要約) 四半期連結財務諸表

## (1) (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円、%)

科 目	前年同四半期末 (平成19年11月期 第1四半期末)	当四半期末 (平成20年11月期 第1四半期末)	増減		(参 考) 前年期 (平成19年11月期末)
	金額	金額	金額	増減率	金額
(資産の部)					
I 流動資産					
1. 現金及び預金	49	98	48		122
2. 受取手形及び営業未収金	333	342	9		356
3. たな卸資産	2,855	2,904	49		2,464
4. 繰延税金資産	20	35	14		40
5. その他	232	277	44		310
6. 貸倒引当金	—	—	—		△0
流動資産合計	3,492	3,659	166	4.8	3,295
II 固定資産					
1. 有形固定資産					
(1) 建物及び構築物	3,167	4,919	1,751		4,646
(2) 機械装置及び運搬具	141	270	128		269
(3) 土地	4,674	4,774	100		4,728
(4) 建設仮勘定	356	—	△356		279
(5) その他	123	261	138		180
有形固定資産合計	8,463	10,226	1,763	20.8	10,103
2. 無形固定資産					
(1) 借地権	0	0	0		0
(2) その他	19	18	△1		19
無形固定資産合計	20	19	△0	△4.6	20
3. 投資その他の資産					
(1) 投資有価証券	984	906	△78		939
(2) 従業員長期貸付金	17	16	△1		16
(3) 差入保証金	359	324	△34		324
(4) 会員権	21	30	8		30
(5) 繰延税金資産	15	71	56		49
(6) その他	138	123	△14		124
(7) 貸倒引当金	△4	△4	—		△4
投資その他の資産合計	1,531	1,468	△63	△4.1	1,479
固定資産合計	10,015	11,714	1,699	17.0	11,603
資産合計	13,508	15,374	1,865	13.8	14,899

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。



(単位：百万円、%)

科 目	前年同四半期末 (平成19年11月期 第1四半期末)	当四半期末 (平成20年11月期 第1四半期末)	増 減		(参 考) 前期末 (平成19年11月期末)
	金額	金額	金額	増減率	金額
(負債の部)					
I 流動負債					
1. 支払手形及び営業未払金	100	111	11		118
2. 短期借入金	3,552	3,902	349		3,099
3. 未払金	164	162	△2		99
4. 未払費用	58	110	52		176
5. 未払法人税等	56	58	2		169
6. 未払消費税等	23	17	△6		13
7. 前受金	138	181	43		188
8. 役員賞与引当金	—	—	—		25
9. その他	19	31	12		11
流動負債合計	4,113	4,575	462	11.2	3,903
II 固定負債					
1. 長期借入金	2,103	3,081	978		3,216
2. 繰延税金負債	—	0	0		0
3. 退職給付引当金	187	173	△14		173
4. 役員退職慰労引当金	163	188	24		185
5. 預り保証金	656	773	117		797
6. 負ののれん	3	2	△1		2
固定負債合計	3,114	4,219	1,104	35.5	4,375
負債合計	7,227	8,795	1,567	21.7	8,278
(純資産の部)					
I 株主資本					
1. 資本金	2,527	2,527	—	—	2,527
2. 資本剰余金	2,046	2,046	—	—	2,046
3. 利益剰余金	1,598	1,969	371	23.2	1,992
4. 自己株式	△1	△2	△0	33.4	△2
株主資本合計	6,170	6,541	370	6.0	6,564
II 評価・換算差額等					
1. その他有価証券評価 差額金	90	13	△76		33
評価・換算差額等合計	90	13	△76	△84.5	33
III 少数株主持分	19	23	3	20.1	21
純資産合計	6,280	6,578	298	4.8	6,620
負債純資産合計	13,508	15,374	1,865	13.8	14,899

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。



## (2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円、%)

科 目	前年同四半期 (平成19年11月期 第1四半期)	当四半期 (平成20年11月期 第1四半期)	増 減		(参 考) 前期 (平成19年11月期)
	金額	金額	金額	増減率	金額
I 売上高	1,158	1,182	23	2.0	6,735
II 売上原価	868	877	9	1.1	5,250
売上総利益	290	304	13	4.6	1,485
III 販売費及び一般管理費	159	156	△3	△2.0	673
営業利益	131	147	16	12.7	811
IV 営業外収益	7	9	2	28.8	112
1. 受取利息	0	0	0		3
2. 受取配当金	4	2	△1		12
3. 保険配当金	—	—	—		2
4. 保険解約返戻金	—	—	—		0
5. 倉庫解約違約金	—	—	—		75
6. 負ののれん償却額	0	0	—		1
7. その他	1	5	3		16
V 営業外費用	19	26	6	34.8	104
1. 支払利息	19	26	6		98
2. その他	—	0	0		6
経常利益	118	130	11	10.0	820
VI 特別利益	20	0	△19	△96.7	24
1. 前期損益修正益	—	—	—		3
2. 固定資産売却益	0	—	△0		0
3. 投資有価証券売却益	20	—	△20		20
4. 貸倒引当金戻入益	0	0	△0		0
5. その他	—	0	0		—
VII 特別損失	1	0	△0	△33.4	2
1. 固定資産除却損	1	0	△0		2
2. 固定資産売却損	0	0	△0		0
税金等調整前 四半期(当期)純利益	137	130	△7	△5.6	842
税金費用	61	49	△11	△18.6	368
少数株主利益	0	1	0	89.6	3
四半期(当期)純利益	76	79	3	4.1	470

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。



## (3) (要約) 四半期連結株主資本等変動計算書

前年同四半期(自 平成18年12月1日 至 平成19年2月28日)

(単位:百万円)

	株主資本					評価・換算 差額等	少数株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金		
平成18年11月30日残高	2,527	2,046	1,624	△ 1	6,197	81	18	6,297
当四半期中の変動額								
剰余金の配当			△ 102		△ 102			△ 102
四半期純利益			76		76			76
自己株式の取得				△ 0	△ 0			△ 0
株主資本以外の項目の 当四半期中の変動額(純額)						8	0	9
当四半期中の変動額 合計	—	—	△ 26	△ 0	△ 26	8	0	△ 16
平成19年2月28日残高	2,527	2,046	1,598	△ 1	6,170	90	19	6,280

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

当四半期(自 平成19年12月1日 至 平成20年2月29日)

(単位:百万円)

	株主資本					評価・換算 差額等	少数株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金		
平成19年11月30日残高	2,527	2,046	1,992	△ 2	6,564	33	21	6,620
当四半期中の変動額								
剰余金の配当			△ 102		△ 102			△ 102
四半期純利益			79		79			79
自己株式の取得				△ 0	△ 0			△ 0
株主資本以外の項目の 当四半期中の変動額(純額)						△ 19	1	△ 18
当四半期中の変動額 合計	—	—	△ 22	△ 0	△ 23	△ 19	1	△ 41
平成20年2月29日残高	2,527	2,046	1,969	△ 2	6,541	13	23	6,578

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。



(参考)前期(自 平成18年12月1日 至 平成19年11月30日)

(単位：百万円)

	株主資本					評価・換算 差額等	少数株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金		
平成18年11月30日残高	2,527	2,046	1,624	△ 1	6,197	81	18	6,297
当連結会計年度中の変動額								
剰余金の配当			△ 102		△ 102			△ 102
当期純利益			470		470			470
自己株式の取得				△ 0	△ 0			△ 0
株主資本以外の項目の 当連結会計年度中の変動額 (純額)						△ 47	3	△ 44
当連結会計年度中の変動額 合計	—	—	368	△ 0	367	△ 47	3	323
平成19年11月30日残高	2,527	2,046	1,992	△ 2	6,564	33	21	6,620

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。





## (4) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

区分	前年同四半期 (平成19年11月期第1四半期)	当四半期 (平成20年11月期第1四半期)	(参 考) 前期 (平成19年11月期)
	金額	金額	金額
<b>I 営業活動によるキャッシュ・フロー</b>			
(1) 税金等調整前四半期(当期)純利益	137	130	842
(2) 減価償却費	62	103	314
(3) 負ののれん償却額	△0	△0	△1
(4) 貸倒引当金の減少額	△0	△0	△0
(5) 退職給付引当金の減少額	—	—	△14
(6) 役員退職慰労引当金の増加額	7	3	28
(7) 役員賞与引当金の増加額(△減少)	—	△25	25
(8) 受取利息及び受取配当金	△4	△3	△15
(9) 支払利息	19	26	98
(10) 有形固定資産売却益	△0	—	△0
(11) 有形固定資産売却損	0	0	0
(12) 有形固定資産除却損	1	0	2
(13) 投資有価証券売却益	△20	—	△20
(14) 売上債権の減少額	29	14	6
(15) たな卸資産の増加額	△1,114	△439	△723
(16) 未収消費税等の減少額(△増加)	—	38	△0
(17) その他資産の増加額	△48	△4	△193
(18) 仕入債務の増加額(△減少)	△13	△6	4
(19) 未払消費税等の増加額	18	3	8
(20) その他負債の増加額(△減少)	△79	17	223
小計	△1,005	△143	584
(21) 利息及び配当金の受取額	4	3	15
(22) 利息の支払額	△17	△23	△90
(23) 法人税等の支払額	△201	△162	△443
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,220	△325	65
<b>II 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>			
(1) 有形固定資産の取得による支出	△21	△263	△1,880
(2) 有形固定資産の売却による収入	0	0	3
(3) 無形固定資産の取得による支出	—	△0	△5
(4) 投資有価証券の取得による支出	△28	—	△78
(5) 投資有価証券の売却による収入	27	—	27
(6) 貸付金の回収による収入	10	0	11
(7) その他投資活動による支出	△0	△0	△29
(8) その他投資活動による収入	0	—	65
投資活動によるキャッシュ・フロー	△12	△263	△1,886
<b>III 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>			
(1) 短期借入金の増減	393	802	2
(2) 長期借入れによる収入	1,000	—	2,600
(3) 長期借入金の返済による支出	△83	△134	△631
(4) 自己株式の取得による支出	△0	△0	△0
(5) 親会社による配当金の支払額	△102	△102	△102
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,208	565	1,867
<b>IV 現金及び現金同等物の増加額(△減少)</b>	△24	△23	47
<b>V 現金及び現金同等物の期首残高</b>	74	122	74
<b>VI 現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高</b>	49	98	122

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。



## (5) セグメント情報

## 〔事業の種類別セグメント情報〕

前年同四半期(平成19年11月期第1四半期)

(単位：百万円)

項 目	(自 平成18年12月1日 至 平成19年2月28日)				
	物流事業	不動産事業	合 計	消去又は全社	連 結
I 売上高及び営業損益					
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	1,026	132	1,158	—	1,158
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
売上高計	1,026	132	1,158	—	1,158
営業費用	821	99	920	106	1,027
営業利益	204	33	238	(106)	131

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

当四半期(平成20年11月期第1四半期)

(単位：百万円)

項 目	(自 平成19年12月1日 至 平成20年2月29日)				
	物流事業	不動産事業	合 計	消去又は全社	連 結
I 売上高及び営業損益					
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	1,107	75	1,182	—	1,182
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
売上高計	1,107	75	1,182	—	1,182
営業費用	880	49	929	104	1,034
営業利益	226	25	252	(104)	147

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。



(参考)前期(平成19年11月期)

(単位：百万円)

項 目	(自 平成18年12月1日 至 平成19年11月30日)				
	物流事業	不動産事業	合 計	消去又は全社	連 結
I 売上高及び営業損益					
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	4,307	2,427	6,735	—	6,735
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
売上高計	4,307	2,427	6,735	—	6,735
営業費用	3,447	2,017	5,464	458	5,923
営業利益	860	410	1,270	(458)	811

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## [所在地別セグメント情報]

前連結第1四半期、当連結第1四半期及び前連結会計年度については、本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店はありません。



## 6. その他の情報

当社の賃貸物件である埼玉県の上芳倉庫でテナントの交代があり、前賃借人との間で賃貸契約に基づき違約金を巡り交渉を進めて参りました。しかしながら相手方との交渉が不調に終わったことから話し合いによる解決を断念し提訴しました。本件につきましては、前期につづき現在も係争中です。